

科目番号	1F-28	科目名	児童家庭福祉Ⅰ
大学名	長崎短期大学	担当教員	森山 禎也(保育学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	金曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月9日(月)～平成24年8月6日(月)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	10時50分～12時20分(90分)「毎週金曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	筆記試験・授業態度などの総合評価
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

児童家庭福祉の基本的考え、守る原則、特徴、対象、領域、歴史的変遷と今日への流れを理解する。
児童家庭福祉の新たな課題、保育士の役割、法体系を理解する。
児童家庭福祉の施設体系、実施体制、種類、目的、運営、財政負担、計画的推進を学習する。
児童家庭福祉の現状、子どもを取り巻く状況課題を理解し、施策の現状を分野別に理解する。

科目番号	2F-30	科目名	児童家庭福祉Ⅱ
大学名	長崎短期大学	担当教員	森山 禎也(保育学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	金曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年9月24日(月)～平成25年2月2日(土)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	13時10分～14時40分(90分)「毎週金曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	筆記試験・授業態度などの総合評価
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

児童の最善の利益保証、権利擁護を学習し、児童家庭福祉の社会的養護と児童虐待の内容と対応を理解する。
障害児福祉、非行・情緒障害、ひとり親家庭を理解する。
児童家庭福祉活動における保育士の役割を理解し、援助技術を習得する。
保護者に対する保育の指導支援方法を習得する。
これからの児童家庭福祉の方向性と座標軸を理解する。

科目番号	1F-29	科目名	社会福祉
大学名	長崎短期大学	担当教員	森山 禎也(保育学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	金曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月9日(月)～平成24年8月6日(月)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	13時10分～14時40分(90分)「毎週金曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	筆記試験・授業態度などの総合評価
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

社会福祉の全般的基礎知識を概観し、保育と社会福祉の位置と視点を理解する。
社会福祉の歴史を振り返り今日に至る流れを理解し、社会福祉の意味と考え方、法体系や制度体系を学習する。
社会福祉の実施機関や役割、サービス種類と実施方法、財源の仕組み、社会保険、社会手当、生活保護制度を学習する。
子ども家庭福祉のサービス施策、保育士に求められる支援を理解する。
地域福祉、地域子育て、福祉の専門職と倫理資質、実践の心構えや福祉観を学習する。

社会科学

科目番号	2F-31	科目名	保育の心理学 I
大学名	長崎短期大学	担当教員	森 陽子(保育学科 講師)
開講形態	既存科目・後期	曜日	金曜日
教養・専門別	専門	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年9月24日(月)～平成25年2月2日(土)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	9時10分～10時40分(90分)「毎週金曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	筆記試験に学習の取り組みや経過を加味し評価する
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

<p>子どもの発達についての知識の必要性、発達のプロセスについての知識の必要性、子ども理解の重要性を理解する。</p> <p>認知、感情、気質・性格の発達を理解する。</p> <p>環境の重要性を理解し、子ども特有のものとの捉え方、子どもの発達を促す関わりについて理解する。</p> <p>胎児期、新生児期、乳幼児期、児童期、青年期、成人期、老年期の発達を理解する。</p> <p>初期経験の重要性を示した理論、発達を規定する要因を理解し、習得した知識をもとに望ましい保育について考察する。</p>

科目番号	1F-30	科目名	相談援助
大学名	長崎短期大学	担当教員	花城 暢一(保育学科 講師)
開講形態	既存科目・前期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	1単位	開講期間	平成24年4月9日(月)～平成24年8月6日(月)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	13時10分～14時40分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

<p>保育者として社会生活上の諸問題に関心を高める。</p> <p>利用者(子どもや保護者など)とのコミュニケーションについて理解を深める。</p> <p>相談援助の概要や方法・技術について理解を深める。</p> <p>事例分析等を用いて相談援助の具体的展開について理解を深める。</p> <p>保育者に求められる役割や専門性について理解を深める。</p>

科目番号	1F-31	科目名	臨床心理学
大学名	長崎短期大学	担当教員	川原 ゆかり(保育学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月9日(月)～平成24年8月6日(月)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	10時50分～12時20分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	筆記試験・レポート・心理臨床の演習の取り組み姿勢等を総合的に評価
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

<p>保育の現場では、発達の偏りや発達障害その他さまざまな問題を持った子どもの保育をすることとなる。また、保護者の指導やサポートが必要となるなど、保育の専門家として保護者の子育て相談に応じることになるため、具体的な援助法などを通じ、心理臨床の営みについて学ぶ。</p> <p>乳幼児の発達と発達障害および問題行動について学び、心理アセスメントや心理療法の技法について学習し、心理援助の基礎理論と方法をマスターする。</p>

科目番号	10-21	科目名	実践英語音声学
大学名	長崎短期大学	担当教員	牟田 美信(英語科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月9日(月)～平成24年8月6日(月)
授業定員	40人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	10時50分～12時20分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	期末テスト80%、練習課題及びプレゼンテーション20%
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

LL教室を使い題目に沿って練習を行います。特に発声訓練においては、音読、シャドーイングを重視し、毎回課題英文を個人またはグループのタスクとして、徹底的に練習をおこないます。

到達目標 ①英語音声学とどのような学問で、なぜ学ぶ必要があるのか、音声学の応用分野などを理解する ②音声器官と発声のメカニズムをビデオなども利用し理解する ③英語の音声標記(IPA)を理解する ④英語の強勢、リズム、イントネーション、英米の標準的な発音、連結、弱化、同化、脱落、添加などの音変化を理解する ⑤繰り返し発音練習を行い、ネイティブに分かりやすい英語の発音ができることを目標とする

科目番号	10-22	科目名	通訳ガイド基礎
大学名	長崎短期大学	担当教員	牟田 美信(英語科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月9日(月)～平成24年8月6日(月)
授業定員	40人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	13時10分～14時40分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	テスト80%、授業中の演習への積極的な参加度20%
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

ランゲージラボを使用し、個人、ペア、グループでの演習を主に実施し、リスニングとスピーキングの力を重点的に訓練します。グループワークでは、互いに英語担当、通訳担当などを振り分け、プレゼンテーション形式で練習し、人前で英語を使うことに対して抵抗をなくし、積極的に英語を使っていくようにします。演習方法としては、通訳練習で用いられる、シャドーイング、サイトラなどを多く取り入れ、緊張感を持って授業を行う。

到達目標 ①シャドーイングを習得し、スピーキングとリスニングの力をつける ②サイトラを習得し簡単な通訳ができるようになる ③ディクテーションを用いてリスニング力を伸ばす ④音読トレーニングで英語の正しい発音、リズム、イントネーションを獲得する ⑤外国人と英語で自然なコミュニケーションがとれるようになることを最終目標とする

科目番号	20-17	科目名	翻訳基礎
大学名	長崎短期大学	担当教員	小松 義隆(英語科 講師)
開講形態	既存科目・後期	曜日	金曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年9月24日(月)～平成25年2月2日(土)
授業定員	40人 (うち単位互換定員 3人)	開講時間	13時10分～14時40分(90分)「毎週金曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	期末テスト、翻訳課題、プレゼンテーション等の総合評価
開講場所	本学キャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎短期大学 事務局 TEL 0956-47-5566 FAX 0956-47-5596		

科目内容

通常の検定系の授業でも苦手の多い長文に慣れ、抵抗を感じずに読めるようにする。分からない単語や熟語があっても文脈や語の形から類推できるように読解力語彙力も高めさせる。映画英語を使用し、翻訳及びディクテーション力を身につける。

到達目標 英日・日英翻訳で必要とされる基本的な知識を学びながら、翻訳の難しさ、奥の深さ、と同時に楽しさを知る ②それぞれの言語の背景にある文化や歴史等の様々な知識を習得する ③英文で書かれた短編を翻訳し、クラスでプレゼンテーションを行い発表能力もつける ④映画英語を通してのディクテーション練習、言い回し、慣用表現などの学習 ⑤できれば世界で有名になった日本のアニメの英語版を使用しての翻訳練習を行う